

## 芽室町哺育育成施設の運営状況について

## 1. 哺育育成施設の稼働状況について

- ・令和3年5月7日より受入開始

- ・芽室町哺育育成施設実績

(令和4年8月22日現在)

受入戸数 17戸、在牧 386頭、稼働率 36.4% (当初計画 50.0%)

## 2. 稼働率減少の要因

①預託希望者による未委託	1件	▲ 60頭
・授精該当牛が不在		
②預託中止による減少	3件	▲ 228頭
・預託料金が大きな負担		
・条件が合わない		
③哺育舎建設による減少	1件	▲ 24頭
④疾病による減少	1件	▲ 120頭
・法定伝染病継続による移動禁止		
⑤離農による減少	2件	▲ 48頭
合計影響頭数	8件	▲ 480頭

※その他、預託期間の短縮による減少

- ・計画預託期間(22ヶ月齢)から、受胎後の下牧(17ヶ月齢)を希望する預託者が多い。

## 3. 今後の取り組みについて

令和3年度の哺育育成施設の受入頭数は、離農等による預託中止や生乳の生産抑制による頭数減少及び預託期間の短縮等から当初計画を下回っている。

未利用者に対して利用希望調査を行ったが新規申込者はなく、生乳の生産抑制や飼料・燃料等の生産資材の高騰により、非常に厳しい経営環境となっていることから既存の預託者での増頭も見込めない。

芽室町内だけでは、大幅な増頭は不可能と判断し、町外からの預託牛の受入を取り進める。